

広告

財政再建計画

直面する財政危機を 乗り越えるために

平成18年10月号でお知らせした「石狩市財政再建計画」がスタートしました。

この計画は、市民と市役所との役割の見直しや、徹底したスリム化によって、将来にわたって安定したサービスを提供できる財政基盤を確立するために、自主的に財政再建の改革を推進するものです。

この改革では、市民の皆さんに少なからず痛みや負担をお願いすることになりますが、皆さんのご理解とご協力をいただき、徹底した合理化と経費の削減などにより財政を再建し、安心して暮らせる明るい未来に向けたまちづくりに取り組んでいきます。



1 危機的な財政状況

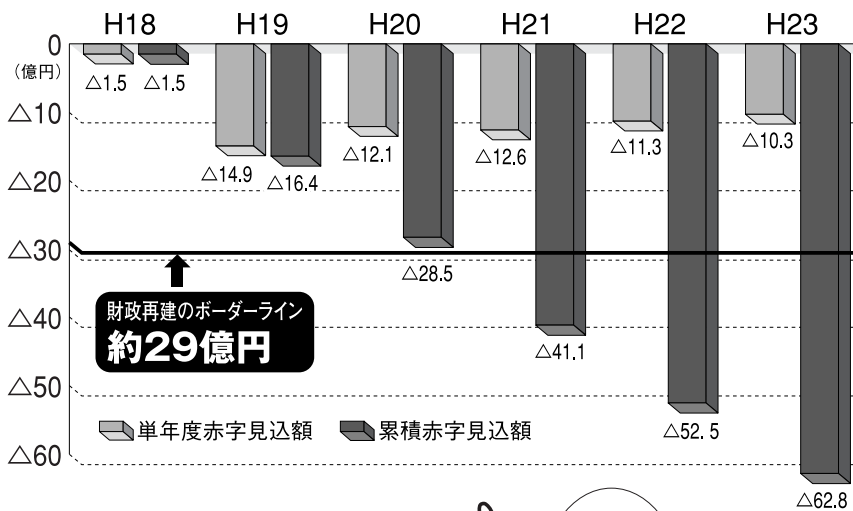
財政構造改革をはじめ、市ではこれまでにも財政健全化に全力を注いできました。

しかしながら、過去のまちづくり整備により増大した公債費負担や社会保障費の急増とともに、予想を超える市税減収や地方交付税の大幅削減など、収入環境の著しい悪化が

進み、恒常的な赤字体質が続いていきます。

今後の「中期財政見通し」でも、毎年度十数億円の収支不足が予測され、このまま何の手立てもなく現在の行政サービスを継続した場合には、財政再建団体への転落も現実的な状況となっています。

●「中期財政見通し」による赤字額



このままでは、平成21年度に累積赤字が標準財政規模の20%（約29億円）を超えると見込まれ、22年度には「財政再建団体」への転落が確実となります。

